

お面をつけた一回生議員に関する陳情②

1 趣旨

議員の お面 を着けての公務遂行停止を願います。

2 理由 ②

お面をつけた一回生議員（彼）は、おそらく前職か私的な 趣味のコスチュームを着用したままなのだと拝察されますが、それは、自分と 他人の 区別がつかない 精神的に未熟な部分の現れだと考えられます。

公職についたことを機に、仮面を外し 素顔で 我々市民とふれあい、彼が精神的に成長し、立派な政治家に成長する ことを切に願うからです。また、先輩議員の方々も 彼を良い方向に導く責務があると考えます。

令和 4年 1月 7日

太宰府市議会議長 殿